

別記様式第1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

令和3年 2 月 25 日

広島市安佐南消防署長 殿

届 出 者 〒731-0194 広島市安佐南区中須一丁目38番13号

住 所 安佐南区総合福祉センター5階

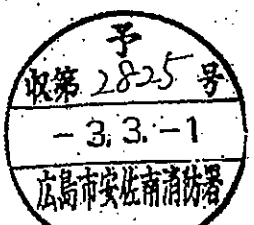
氏 名 広島市安佐南区社会福祉協議会

会長 寺 尾

電話番号 TEL (082) 8 3 1 - 5 0 1 1

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

防 火 対 象 物	所 在 地	広島市安佐南区緑井六丁目29-25				
	名 称	佐東老人いこいの家				
	用 途	(6) 項ハ(1)				
	規 模	地上	2 階	地下	階	延べ面積
消防用設備等 (特殊消防用設備等)の種類等		消火器具 自動火災報知設備 避難器具 誘導灯及び誘導標識				
※受 付 欄		※経 過 欄		※備 考		
		令和3年 3 月 / 日 届出のことを受理する 広島市安佐南消防署長				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。
- 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
- 4 ※印欄は、記入しないこと。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者						設 備 名
住 所			氏 名			消火器具 自動火災報知設備 避難器具 誘導灯及び誘導標識
社 名			電話番号			
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
(甲)・乙種	4 類	平成24年 3 月 30 日	第 00012 号	広島県	平成30年 11 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	平成23年 4 月 13 日	第 00129 号	広島県	平成30年 10 月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 2 種		平成31年 1 月 11 日	第 242002769 号	令和6年 3 月 31 日		

点 検 者						設 備 名
住 所			氏 名			
社 名			電話番号			
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 2 種		年 月 日	第 号	年 月 日		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社(会社以外の法人に所属する場合は当該法人)に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。(第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。)

点 検 ロ ッ ト 表

名 称 佐東老人いこいの家

種 別	器 種	加圧方式	設 置 数		外 観 点検数	機 能 点検数	備 考
小 型	粉末ABC	蓄圧式	5年以下			()	
	粉末ABC	蓄圧式	5年を超え 10年以下	8	8	()	
	粉末ABC	蓄圧式	10年を超え るもの			()	
			3年以下			()	
			3年を超え 8年以下			()	
			8年を超え るもの			()	
			3年以下			()	
			3年を超え 8年以下			()	
			8年を超え るもの			()	
			3年以下			()	
			3年を超え 8年以下			()	
			8年を超え るもの			()	
			3年以下			()	
			3年を超え 8年以下			()	
			8年を超え るもの			()	
			3年以下			()	
			3年を超え 8年以下			()	
			8年を超え るもの			()	

※機能点検のうち () 書きは放射点検数を示す。

消 火 器 具 点 検 票										設置階 1～2 階		
名 称	佐東老人いこいの家							防 火 管理者	[REDACTED]			
所 在	広島市安佐南区緑井六丁目29-25							立会者	[REDACTED]			
点検種別	機 器 点 検			点検年月日		令和3年 2月 8日～ 令和3年 2月 8日						
点 検 者	氏名			点 検 者		社名		TEL				
	[REDACTED]			所属会社		住所		[REDACTED]				
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容			
			消 火 器 の 種 別								判 定	不 良 内 容
			A	B	C	D	E	F				
機 器 点 検												
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○				
	設 置 間 隔	○						○				
	適 応 性	○						○				
	耐 震 措 置	/						/				
表 示 ・ 標 識		○						○				
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○				
	安 全 栓 の 封	○						○				
	安 全 栓	○						○				
	使用済みの表示装置	/						/				
	押し金具・レバー等	○						○				
	キ ャ ッ プ	○						○				
	ホ ー ス	○						○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○				
	指 示 圧 力 計	○						○				
	圧 力 調 整 器	/						/				
	安 全 弁	/						/				
	保 持 装 置	○						○				
	車 輪 (車 載 式)	/						/				
ガス導入管 (車載式)	/						/					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器の内部等機能	本・体内内容筒等	本体容器	/						/		
		内筒等	/						/		
		液面表示	/						/		
	消火剤	性	/						/		
		消火薬剤量	/						/		
		加圧用ガス容器	/						/		
		カッター・押し金具	/						/		
		ホース	/						/		
		開閉式ノズル・切替式ノズル	/						/		
		指示圧力計	/						/		
		使用済みの表示装置	/						/		
		圧力調整器	/						/		
		安全弁・減圧孔 （排圧栓を含む。）	/						/		
		粉上り防止用封板	/						/		
		パッキン	/						/		
	機能		サイホン管・ガス導入管	/						/	
		ろ過網	/						/		
		放射能力	/						/		
		消火器の耐圧性能	/						/		
簡易消火用具	外形	/	/	/	/	/	/	/	/		
	水量等	/	/	/	/	/	/	/	/		
備考	消火器は別紙一覧表に記入										
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名			
	キャブがナ										
	秤										
器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数						
外観点検											
小型粉末ABC	8	8	8								
機能点検											
小型粉末ABC	8	0	0								

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 具 調 查 表

令和3年 2月 8日～ 令和3年 2月 8日 (調査)

[illegible]

点検業者名	2019年度	2020年度				備 考

凡例

1. 消火器具の種類欄には、該当するものについて4型・6型・10型の呼称名を記入すること。
 [A (粉末消火器) B (泡消火器) C (強化液消火器) D (二酸化炭素消火器) E (ハロゲン消火器) F (水消火器)]
2. 判定欄には、機器点検良好の場合には○印、機器点検不良の場合には×印、改修済みの場合には×の上に○印、紛失の場合には△印を記入すること。また、放射点検を実施したものについては◎印、機器点検のみのものについては●印を記入する。

自動火災報知設備点検票						
名 称	佐東老人いこいの家				防火管理者	
所 在	広島市安佐南区緑井六丁目29-25				立会者	
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和3年 2月 8日～ 令和3年 2月 8日		
点 検 者	氏名		点 検 者	社名	TEL	
			所属会社	住所		
点 検 設備名	受信機	製造者名 ニッタン(株) 1996年(蓄積式)				
		型式等 2PD0-EAW05 受第60～33号				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検						
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外形	形	密閉型ニッケル電池 2010年製	○		
	表示	示	DC 24V 0.225Ah/5HR	○		
	※端子電圧	圧	DC 28.4 V	○		
	※切替装置	置	自動切替	○		
	※充電装置	置	トリカ充電	○		
	※結線接続	統	コネクター式	○		
受信機・中継器	周囲の状況	況	1階事務室	○		
	外形	形	壁掛型 P型2級	○		
	表示	示	火災報知機	○		
	警戒区域の表示装置		5/5 L	○		
	電圧計	計	DC 30 V	○		
	スイッチ類	類		○		
	ヒューズ類	類	F1-1 A	○		
	※継電器	器		○		
	表示灯	灯		○		
	通話装置	置		/		
	※結線接続	統		○		
	接地	地	D種	○		
	附属装置	置		/		
	※火災表示等	蓄積式	公称蓄積時間60秒	○		
		アナログ式		/		
		二信号式		/		
		その他		/		
	※注意表示			/		
	回路導通	通	終端器 CRE	○		
	設定表示温度等			/		
感知器作動等の表示			/			
予備品等		ヒューズ等一式	○			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形		○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○		
		感 知 区 域		○		
		適 応 性		○		
		機 能 障 害		○		
	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型	差動 定温(再) 熱アナログ	○		
		分布型	空 気 管 式	/		
			熱電対式・熱半導体式	/		
			感 知 線 型	/		
	※煙感知器	ス ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ	○		
		分 離 型	/			
	※炎 感 知 器	赤外線 紫外線	/			
	※多信号感知器・複合式感知器		/			
	遠隔試験機能を有する感知器		/			
	発 信 機	周 囲 の 状 況	各階 計2	○		
外 形		ニッサン 2ME1 1996年製 発第 45~11~6号	○			
表 示			○			
押しボタン・送受話器			○			
表 示 灯		AC 24V ダイオド	○			
音 響 装 置	外 形		○			
	取 付 状 態	総合盤組込	○			
	音 圧 等	90db以上	○			
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	○			
※蓄 積 機 能	公称蓄積時間60秒 熱20秒 煙60秒	○				
※二 信 号 機 能		/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		/					
	受信機の火災表示		/					
	受信機の注意表示		/					
	受信機・中継器の制御機能・電路		/					
	感知器		/					
	感知器回路・ベル回路		/					
無線機能			/					
総 合 点 検								
同時作動			/					
※煙感知器等の感度			/					
地区音響装置の音圧			/					
※総合作動			/					
備考								
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器				メーターリレー試験器			
	加煙試験器				炎感知器用動作試験器			
	外部試験器				テ ス タ ー			
	煙感知器用感度試験器				騒 音 計			
	減光フィルター							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 - 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

警戒区域		感 知 器												※地区音響装置	※発信機	点検結果			
番号 No.	名称	差 動 式			定温式		※熱線式	※煙 式											
		※分布型		※スポット型	※スポット型	※スポット型				分離型									
		※空気管式	※熱電対式			※イオン化式		※光電式	※イオン化アナログ式	※光電アナログ式	※光電式	※光電アナログ式							
								非蓄積	蓄積	非蓄積	蓄積	非蓄積	蓄積	非蓄積	蓄積				
1	1 階				5	7				1							1	1	○
2	1階天井裏				4														○
3	2 階				6	3				1							1	1	○
4	2階天井裏				5														○
5	階 段									1									○
合 計					20	10				3							2	2	
備 考	ニック 2KH 感第63～8～1号 天井裏点検口がない為、2階1個、点検不可 (1階 和室押し入れ×2、通路天井裏×1、事務室天井裏×1 2階通路天井裏×2、トイレ×1、押し入れ×1、点検口より点検可) 1階ボイラ室 100℃																		

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

避難器具点検票				すべり台、避難はしご	
名称	佐東老人いこいの家			防火管理者	
所在	広島市安佐南区緑井六丁目29-25			立会者	
点検種別	機器 総合	点検年月日	令和3年 2月 8日～ 令和3年 2月 8日		
点検者	氏名	点検者所属会社	社名	TEL	
設置階	2 階				
設置場所	舞台ホール(避難はしご)・ベランダ(すべり台)				
点検項目		点検結果			措置内容
		種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機器点検					
周囲の状況	設置場所	2階 舞台ホール・ベランダ	○		
	操作面積等		○		
	開口部	840×750	○		
	降下空間	敷地内空地	○		
	避難空地	敷地内	○		
標識	避難器具灯10W、避難器具標識		○		
器具本体	避難はしご	縦棒	φ=4.6m	○	
		横さん		○	
		突子		○	
		結合部等		○	
		可動部	外形機能	○	
	緩降機	つり下げ金具	自在金具	○	
		调速機	外形機能	/	
		调速機の連結部		/	
		ロープ		/	
		着用器具		/	
すべり台	底板及び側板		○		
	すべり面の勾配		○		
	手すり		○		
	すべり棒		/		
	避難ロープ	ロープ本体	/		
	結合部	/			
	つり下げ金具	/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器 具 本 体	避難橋	床板、手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	避難用タラップ	踏み板、手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	救助袋	本体布及び展張部材			/			
		縫い合せ部			/			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			/			
		結合部		/				
可動部	外形			/				
	取付具・支持部	ハッチ	上蓋		/			
下蓋				/				
使用方法の表示				/				
取付具				○				
格納状況		格納箱		○				
		格納状況		○				
総 合 点 検								
器具の取付け等					/			
降下					/			
格納					/			
備 考	金属製避難つり下げはしご ワイヤロープ式 城田鉄工（株） は第52～7号 2003年8月 №822 長さ4.6m 自重9.2kg							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	巻 尺							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票										設置階 1～2 階	
名 称		佐東老人いこいの家						防 火 者		[REDACTED]	
所 在		広島市安佐南区緑井六丁目29-25						立会者		[REDACTED]	
点検種別		機 器		点検年月日		令和3年 2月 8日～ 令和3年 2月 8日					
点 検 者		氏名		点 検 者		社名		TEL			
		[REDACTED]		所属会社		住所		[REDACTED]			
点 検 項 目			点 検 結 果					措置内容			
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判定				不 良 内 容	
			避難口	通路	客席						
機 器 点 検											
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類	○			○					
		視認障害等	○			○					
		外 形	○			○					
		表 示	○			○					
	非常電源 (内蔵型)	外 形	○			○					
		表 示	○			○					
		機 能	②			⊗	バッテリー不良×2箇所	取替済			
	光 源	○			○						
	点 検 ス イ ッ チ	○			○						
	ヒ ュ ー ズ 類	○			○						
	結 線 接 続	○			○						
	信号 装置 等	外 形	/			/					
		結 線 接 続	/			/					
機 能		/			/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。

8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

(設置階 1~2 階)

備考	
----	--

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

令和2年9月8日

広島市安佐南消防署長 殿

届出者

住所 広島市安佐南区中須一丁目38番13号
 社会福祉法人 広島市安佐南区社会福祉協議会
 氏名 会長 寺 尾
 電話番号 EL (082) 831-5000



下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

防火対象物	所在地	広島市安佐南区緑井六丁目29-25				
	名称	佐東老人いこいの家				
	用途	(6)項ハ(1)				
	規模	地上	2階	地下	階	延べ面積
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等		消火器具 自動火災報知設備 避難器具 誘導灯及び誘導標識				
※受付欄		※経過欄		※備考		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。
 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
 4 ※印欄は、記入しないこと。

[illegible]

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者						設 備 名
住 所			氏 名			消火器具 自動火災報知設備 避難器具 誘導灯及び誘導標識
社 名			電話番号			
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
(甲)・乙種	4 類	平成24年 3 月 30 日	第 00012 号	広島県	平成30年 11 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	平成23年 4 月 13 日	第 00129 号	広島県	平成30年 10 月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 2 種		平成31年 1 月 11 日	第 242002769 号	令和6年 3 月 31 日		

点 検 者						設 備 名
住 所			氏 名			
社 名			電話番号			
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 2 種		年 月 日	第 号	年 月 日		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。

4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

点 検 ロ ッ ト 表

名 称 佐東老人いこいの家

種 別	器 種	加圧方式	設 置 数		外 観 点検数	機 能 点検数	備 考
小 型	粉末ABC	蓄圧式	5年以下			()	
	粉末ABC	蓄圧式	5年を超え 10年以下	8	8	()	
	粉末ABC	蓄圧式	10年を超えるもの			()	
			3年以下			()	
			3年を超え 8年以下			()	
			8年を超えるもの			()	
			3年以下			()	
			3年を超え 8年以下			()	
			8年を超えるもの			()	
			3年以下			()	
			3年を超え 8年以下			()	
			8年を超えるもの			()	
			3年以下			()	
			3年を超え 8年以下			()	
			8年を超えるもの			()	
			3年以下			()	
			3年を超え 8年以下			()	
			8年を超えるもの			()	

※機能点検のうち () 書きは放射点検数を示す。

消 火 器 具 点 検 票										設置階 1～2 階	
名 称	佐東老人いこいの家							防 火 管理者			
所 在	広島市安佐南区緑井六丁目29-25							立会者			
点検種別	機 器 点 検			点検年月日	令和2年 8月28日～ 2年 8月28日						
点 検 者	氏名			点 検 者 所属会社	社名			TEL			
					住所						
点 検 項 目		点 検 結 果						措 置 内 容			
		消 火 器 の 種 別									
		A	B	C	D	E	F			判 定	不 良 内 容
機 器 点 検											
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○			
	設 置 間 隔	○						○			
	適 応 性	○						○			
	耐 震 措 置	/						/			
表 示 ・ 標 識		○						○			
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○			
	安 全 栓 の 封	○						○			
	安 全 栓	○						○			
	使用済みの表示装置	/						/			
	押し金具・レバー等	○						○			
	キ ャ ッ プ	○						○			
	ホ ー ス	○						○			
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○			
	指 示 圧 力 計	○						○			
	圧 力 調 整 器	/						/			
	安 全 弁	/						/			
	保 持 装 置	○						○			
	車 輪 (車 載 式)	/						/			
ガス導入管 (車載式)	/						/				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具 (その 2)

消火器の内部等機能	本体・内容器等	本体容器	/					/			
		内筒等	/					/			
		液面表示	/					/			
	消火剤	性状	/					/			
		消火薬剤量	/					/			
		加圧用ガス容器	/					/			
		カッター・押し金具	/					/			
		ホース	/					/			
		開閉式ノズル・切替式ノズル	/					/			
		指示圧力計	/					/			
		使用済みの表示装置	/					/			
		圧力調整器	/					/			
		安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)	/					/			
		粉上り防止用封板	/					/			
		パッキン	/					/			
		サイホン管・ガス導入管	/					/			
	簡易消火器具	ろ過網	/					/			
		放射能力	/					/			
消火器の耐圧性能	/						/				
備考	外形	/	/	/	/	/	/	/			
	水量等	/	/	/	/	/	/	/			
測定機器	消火器は別紙一覧表に記入										
	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名			
	キャブスナ										
	秤										
器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数						
外観点検											
小型粉末ABC	8	8	8								
機能点検											
小型粉末ABC	8	0	0								

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 具 調 查 表

令和2年 8月28日～

2年 8月28日 (調査)

[illegible]

点検業者名	2019年度	2020年度				備 考

凡例：

1. 消火器具の種類欄には、該当するものについて4型・6型・10型の呼称名を記入すること。
 [A (粉末消火器) B (泡消火器) C (強化液消火器) D (二酸化炭素消火器) E (ハロゲン消火器) F (水消火器)]
2. 判定欄には、機器点検良好の場合には○印、機器点検不良の場合には×印、改修済みの場合には×の上に○印、紛失の場合には△印を記入すること。また、放射点検を実施したものについては◎印、機器点検のみのものについては●印を記入する。

自動火災報知設備点検票						
名称	佐東老人いこいの家				防火管理者	
所在	広島市安佐南区緑井六丁目29-25				立会者	
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和2年 8月28日～ 2年 8月28日		
点検者	氏名		点検者	社名	TEL	
			所属会社	住所		
点検設備名	受信機	製造者名 ニッタン (株) 1996年(蓄積式)				
		型式等 2PD0-EAW05 受第60～33号				
点検項目			点検結果			措置内容
			種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機器点検						
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外形表示	密閉型ニッカド電池 2010年製	○			
	※端子電圧	DC 24V 0.225Ah/5HR	○			
	※切替装置	DC 28.2 V	○			
	※充電装置	自動切替	○			
	※結線接続	トリプル充電	○			
		コネクター式	○			
受信機・中継器	周囲の状況		1階事務室	○		
	外形表示	壁掛型 P型2級	○			
	警戒区域の表示装置	火災報知機	○			
	電圧計	5/5 L	○			
	スイッチ類	DC 29 V	○			
	ヒューズ類	F1-1 A	○			
	※継電器		○			
	表示灯		○			
	通話装置		/			
	※結線接続		○			
	接地	D種	○			
	附属装置		/			
	※火災表示等	蓄積式		○		
		アナログ式		/		
		二信号式		/		
		その他		/		
	※注意表示		/			
	回路導通	終端器 CRE	○			
設定表示温度等		/				
感知器作動等の表示		/				
予備品等	ヒューズ等一式	○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	警 戒 状 況	外 形		○			
		未 警 戒 部 分		○			
			感 知 区 域		○		
			適 応 性		○		
			機 能 障 害		○		
	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型	差動 定温(再) 熱アナログ	○			
		分布型	空 気 管 式		/		
			熱電対式・熱半導体式		/		
			感 知 線 型		/		
	※煙感知器	ス ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ	○			
		分 離 型		/			
		※炎 感 知 器	赤外線 紫外線	/			
		※多信号感知器・複合式感知器		/			
		遠隔試験機能を有する感知器		/			
	発 信 機	周 囲 の 状 況	各階 計2	○			
外 形		ニッパ 2ME1 1996年製 発第 45~11~6号	○				
表 示			○				
押しボタン・送受話器			○				
表 示 灯		AC 24V グリーン	○				
音 響 装 置	外 形		○				
	取 付 状 態	総合盤組込	○				
	音 圧 等	90db以上	○				
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	○				
	※蓄 積 機 能	公称蓄積時間60秒 熱20秒 煙60秒	○				
	※二 信 号 機 能		/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		/					
	受信機の火災表示		/					
	受信機の注意表示		/					
	受信機・中継器の制御機能・電路		/					
	感知器		/					
	感知器回路・ベル回路		/					
無線機能								
総合点検								
同時作動			○					
※煙感知器等の感度			○					
地区音響装置の音圧			○					
※総合作動			○					
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器				メーターリレー試験器			
	加煙試験器				炎感知器用動作試験器			
	外部試験器				テスター			
	煙感知器用感度試験器				騒音計			
	減光フィルター							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

警 戒 区 域		感 知 器												※ 地 区 音 響 装 置	※ 機 果	点 検 結 果			
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式											
		※ 分 布 型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式				光 電 ア ナ ロ グ 式		
1	1 階				5	7				1							1	1	○
2	1階天井裏				4														○
3	2 階				6	3			1								1	1	○
4	2階天井裏				5														○
5	階 段								1										○
合 計					20	10			3								2	2	
備 考	ニッソ 2KH 感第63～8～1号 天井裏点検口がない為、差動式 1階2個、2階2個、点検不可 (1階 和室押入れ、2階 ホール×2・トイレ 点検口より点検可) 1階 ホール室 100℃																		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - 3 ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 自動火災報知設備）								
名 称	佐東老人いこいの家					防 火 管理者		
所 在	広島市安佐南区緑井六丁目29-25					立会者		
点検種別	総 合		点検年月日	令和2年 8月28日～ 2年 8月28日				
点 検 者	氏名		点 検 者	社名	TEL			
			所属会社	住所				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容			
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容				
総 合 点 検								
専 用 回 路	1階分電盤		○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB 20 A		○					
ヒ ュ ー ズ 類			/					
絶 縁 抵 抗	常用100MΩ 非常 MΩ		○					
耐 熱 保 護	HPケーブル		○					
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避 難 器 具 点 検 票										すべり台、避難はしご		
名 称		佐東老人いこいの家						防 火 管理 者		[REDACTED]		
所 在		広島市安佐南区緑井六丁目29-25						立 会 者		[REDACTED]		
点検種別		機器		総合		点検年月日		令和2年 8月28日～ 2年 8月28日				
点 検 者		氏名		[REDACTED]		点 検 者		社名		TEL		
						所 属 会 社		住所		[REDACTED]		
設 置 階		2 階										
設 置 場 所		舞台ホール(避難はしご)・ベランダ(すべり台)										
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容				
				種別・容量等の内容		判 定				不 良 内 容		
機 器 点 検												
周囲の状況	設 置 場 所	2階 舞台ホール・ベランダ						○				
	操 作 面 積 等							○				
	開 口 部	840×750						○				
	降 下 空 間	敷地内空地						○				
	避 難 空 地	敷地内						○				
標 識	避難器具灯10W、避難器具標識						○					
器 具	避難はしご	縦 棒	ℓ=4.6m						○			
		横 さ ん							○			
		突 子							○			
		結 合 部 等							○			
		可 動 部	外 形 機 能						○			
	緩降機	つり下げ金具	自在金具						○			
調節機		外 形							/			
		機 能							/			
		調節機の連結部							/			
		ロープと着用具の緊結部							/			
すべり台	底板及び側板							○				
	すべり面の勾配							○				
	手 す り							○				
	す べ り 棒							/				
	避難ロープ	ロープ本体							/			
	結 合 部							/				
	つり下げ金具							/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器 具 本 体	避難橋	床板、手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	避難用タラップ	踏み板、手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	救助袋	本体布及び展張部材			/			
		縫い合せ部			/			
保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			/					
結合部			/					
可動部		外形		/				
	機能		/					
取 付 具 ・ 支 持 部	取付具			○				
	可動部			○				
	支持部			○				
	固定環			/				
	ハッチ	上蓋		/				
		下蓋		/				
使用方法的表示			/					
格納状況	格納箱			○				
	格納状況			○				
総 合 点 検								
器具の取付け等				○				
降下				○				
格納				○				
備 考	金属製避難つり下げはしご ワイヤロープ式 城田鉄工 (株) は第52～7号 2003年8月 No.822 長さ4.6m 自重9.2kg							
測 定 機 器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名
	巻 尺							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票										設置階 1～2 階	
名 称		佐東老人いこいの家					防 火 者		[REDACTED]		
所 在		広島市安佐南区緑井六丁目29-25					立会者		[REDACTED]		
点検種別		機 器		点検年月日		令和2年 8月28日～		2年 8月28日			
点 検 者		氏名		[REDACTED]		点 検 者		社名		TEL	
						所属会社		住所		[REDACTED]	
点 検 項 目			点 検 結 果					措置内容			
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判定	不良内容				
			避難口	通路	客席						
機 器 点 検											
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類	○			○					
		視認障害等	○			○					
		外 形	○			○					
		表 示	○			○					
	非常電源 (内蔵型)	外 形	○			○					
		表 示	○			○					
		機 能	○			○					
	光 源	○			○						
	点 検 ス イ ッ チ	○			○						
	ヒ ュ ー ズ 類	○			○						
結 線 接 続	○			○							
信号 装置 等	外 形	/			/						
	結 線 接 続	/			/						
	機 能	/			/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導標	外 形		／			／		
	視 認 障 害 等		／			／		
	採 光 又 は 照 明		／			／		
	※ 表 示 面 の 輝 度		／			／		
	※ 設 置 場 所 の 照 度		／			／		
	※※ ヒ ュ ー ズ 類		／			／		
	※※ 結 線 接 続		／			／		
識 別	※※※ 非常電源	外 形	／			／		
		表 示	／			／		
		機 能	／			／		
備 考	個数は別紙一覧表							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	照度計							
	テスター							

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号（5）に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
- 7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
- 8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導燈設置一覽表

(設置階 1~2 階)

設置場所	避難口誘導灯			通路誘導灯						誘導標識	
	A級	B級	C級	A級	B級	C級				避難口	通路
1 階		2									
2 階		1									
2階避難器具灯			1								
合 計		3	1								

備

考

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 誘導灯）								
名 称	佐東老人いこいの家					防火管理者		
所 在	広島市安佐南区緑井六丁目29-25					立会者		
点検種別	総 合		点検年月日	令和2年 8月28日～ 2年 8月28日				
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名		TEL		
				住所				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路	1階分電盤			○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB 20 A			○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗	常用100MΩ 非常 MΩ			○				
耐 熱 保 護				/				
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。